

- 1 地租改正の際、土地の所有者に発行され、所有権を証明するために使われた書類を何という？
- 2 明治政府が1868年に政治の基本方針として発表したものを何という？
- 3 1871年、明治政府が近代制度を学ぶために欧米へ派遣した使節団を何という？
- 4 幕末から明治時代にかけて、『学問のすゝめ』を著して欧米の近代思想を日本に紹介した啓蒙思想家は誰？
- 5 明治政府が廃藩置県を実施した年は何年？
- 6 明治政府が掲げた、経済を発展させて軍隊を強化するという政策のスローガンを何という？
- 7 大政奉還の直後、天皇を中心とする新政府の樹立を宣言した命令を何という？
- 8 箱館戦争で、旧幕府軍の中心となって五稜郭にたてこもり、のちに許されて新政府に仕えた人物は誰？
- 9 明治政府が全国の藩主から土地と人民を天皇に返還させた政策を断行した年は何年？
- 10 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣して全国を直接統治した改革が行われたのは何年？
- 11 新政府軍と旧幕府軍が激突した、明治維新の戦いの発端となる年は何年？
- 12 明治政府が、欧米列強の植民地化を防ぎ、独立を維持するために掲げた国家政策を何という？
- 13 県令とともに地方を直接統治する役割を担った、府を統治する役職を何という？
- 14 五箇条の御誓文で掲げられた、広く会議を起こして話し合いで政治を決めることを表す言葉は？
- 15 明治政府が日本で最初の近代的な学校制度を発布した年はいつ？
- 16 明治政府が国民から兵士を確保するために発布した、満20歳以上の男子に兵役の義務を課した法令を何という？
- 17 1867年に徳川慶喜が政権を朝廷に返したことを何という？
- 18 地租改正などの重い税負担に苦しむ農民が、明治政府に対して起こした抵抗運動を何という？
- 19 1867年、江戸幕府第15代将軍として政権を朝廷に返上した人物は誰？
- 20 1867年12月、幕府の廃止と天皇中心の新政府の樹立を宣言した命令を何という？
- 21 近代的な工場や産業の現場で、専門的な技能を用いて生産や開発を指導した人を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	1873年の地租改正で、政府は土地所有者に <u>地券</u> を交付しました。		<u>地券</u>	☐
2	1868年、明治政府が発表した「 <u>五箇条の御誓文</u> 」は、天皇が神々に誓う形式で示された政治の基本方針です。		<u>五箇条の御誓文</u>	☐
3	1871年、岩倉具視を全権大使とし、大久保利通や伊藤博文らが参加しました。		<u>岩倉使節団</u>	☐
4	<u>福沢諭吉</u> は幕府の使節団として欧米を視察し、そこで学んだ近代的な考え方を日本に広めました。		<u>福沢諭吉</u>	☐
5	明治政府は <u>1871年</u> に廃藩置県を断行しました。		<u>1871年</u>	☐
6	<u>富国強兵</u> とは、産業を育成して経済を豊かにし（富国）、軍備を拡張して防衛力を高める（強兵）という政策です。		<u>富国強兵</u>	☐
7	1867年12月、薩長などの倒幕派が天皇の権威を背景に発したのが「 <u>王政復古の大号令</u> 」です。		<u>王政復古の大号令</u>	☐
8			<u>榎本武揚</u>	☐
9	<u>1869年</u> 、薩摩・長州・土佐・肥前の四藩主らが主導し、版籍奉還が行われました。		<u>1869年</u>	☐
10	<u>1871年</u> 、明治政府は断固とした姿勢で廃藩置県を断行しました。		<u>1871年</u>	☐
11	<u>1868年</u> 、京都近郊の鳥羽・伏見において、新政府軍と旧幕府軍が激突しました。		<u>1868年</u>	☐
12	<u>富国強兵</u> は、近代的な産業を育てて税収を増やし、強力な軍隊を持つという政策です。		<u>富国強兵</u>	☐
13	明治政府は東京・京都・大阪などの主要な都市を「府」とし、そこを治める長官として <u>府知事</u> を任命しました。		<u>府知事</u>	☐
14	「 <u>公論</u> 」とは、五箇条の御誓文の第一条にある「広く会議を興し、万機 <u>公論</u> に決すべし」という言葉に含まれる概念です。		<u>公論</u>	☐
15	<u>1872年</u> 、政府は全国的な学校制度である「学制」を発布しました。		<u>1872</u>	☐
16	1873年に出されたこの法令により、満20歳以上の男子は兵役の義務を負うことになりました。		<u>徴兵令</u>	☐
17	1867年、江戸幕府第15代将軍・徳川慶喜は、朝廷に対して政権を返上しました。		<u>大政奉還</u>	☐
18	この重い負担に抗議して、全国各地で大規模な <u>一揆</u> が起こりました。		<u>一揆</u>	☐
19	<u>徳川慶喜</u> は、政権を朝廷に返上することで徳川家を中心とした新たな政治体制を築こうと画策し、1867年に大政奉還を断行しました。		<u>徳川慶喜</u>	☐
20	1867年12月9日、京都御所において「 <u>王政復古の大号令</u> 」が出されました。		<u>王政復古の大号令</u>	☐
21	彼ら <u>技術者</u> は、官営模範工場などで日本の作業員に最新の機械操作や設計技術を教えました。		<u>技術者</u>	☐

言えなかった用語ノート